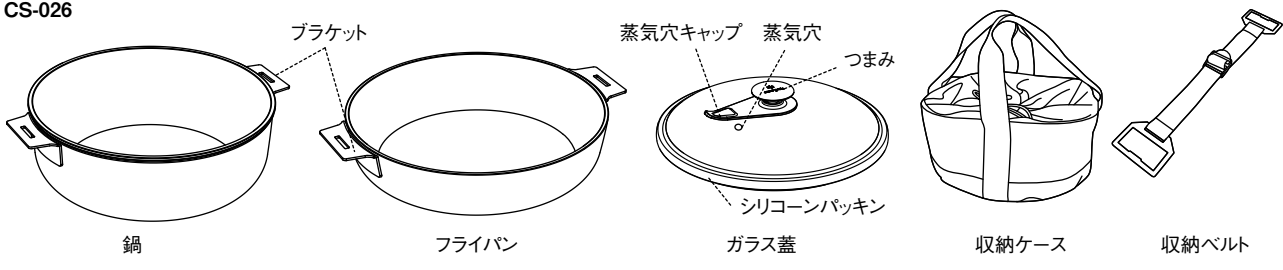
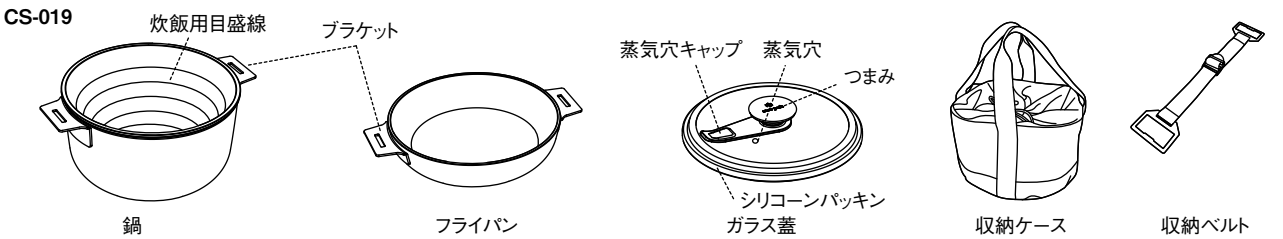
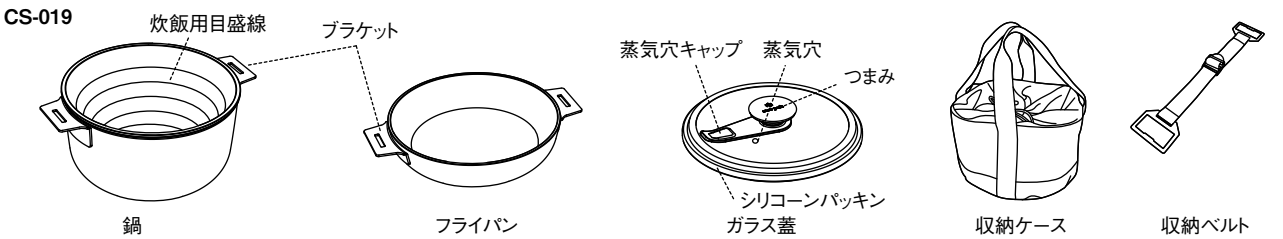


CS-026 / CS-019
 HOME&CAMPクッカー26 / HOME&CAMPクッカー19

この度は、スノーピーク製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は、ガス・電磁調理器（IHクッキングヒーター）専用の調理用器具です。安全にご使用いただくためにも下記の取扱説明書をよく読んでからご使用ください。また、読み終わった後も大切に保管してください。説明内容で理解出来ない点及び製品に不具合が確認された際には直ちに使用を中止しご購入いただきました販売店様もしくは弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

セット内容 (各部の名称)					スペック
CS-026					●材料の種類:鍋・フライパン／アルミニウム合金、鉄・アルミニウム溶射（はり底） 蓋／強化ガラス、シリコンゴム つまみ・ブラケット・ハンドル／ステンレス鋼 ●表 面 加 工:鍋・フライパン／ふっ素樹脂塗膜加工（内面）、セラミック焼付け塗装（外面） 【CS-026】 ●サ イ ズ:鍋／内寸φ260×85 (h)mm 底の厚さ／3.7mm（はり底を含む）・満水容量4.2L、 フライパン／内寸φ260×55 (h)mm 底の厚さ／3.7mm（はり底を含む）・満水容量2.7L ●重 量:3.5kg（ケース含む）
					
CS-019					●サ イ ズ:鍋／内寸φ190×95 (h)mm 底の厚さ／3.7mm（はり底を含む）・満水容量2.5L、 フライパン／内寸φ190×35 (h)mm 底の厚さ／3.7mm（はり底を含む）・満水容量0.9L ●重 量:2.3kg（ケース含む）

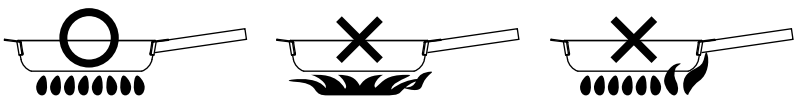
⚠ 注意 本製品は焚き火・炭火には使用できません。火の粉や爆ぜた木片がガラス蓋に触れることで、シリコンパッキンの破損、ガラスの破損の要因となります。

安全上の注意事項 ご使用の前によく読んで予測される事故を回避し安全にご使用ください。

⚠ 危険 明らかに生命に関わる重大な事故が予測される行為を示します。

- 弊社の燃焼器具と併用する場合、燃焼器具の取扱説明書をよく読み、対応機種をご確認の上、注意事項に従って取り扱ってください。誤った使用方法是、火災や火傷等の重大事故につながる恐れがあります。
- カセットコンロで使用する場合は、鍋でポンベ容器カバーを覆わないようご注意ください。カセットポンベが異常過熱され、カセットポンベの内圧が急激に上昇し、爆発の危険があります。
- ストーブの上では絶対に使用しないでください。本体の転倒、異常過熱などによる火傷の恐れがあります。

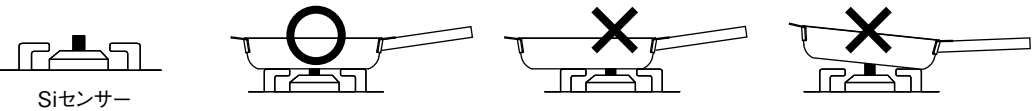
- ガスコンロやバーナー等の燃焼器具でご使用の際はゴトクの中央に置いて、炎が製品底面より大きくならないように火力を調節してください。炎が底面よりはみ出したままでご使用になりますと、ハンドルが熱くなり火傷の恐れや、ガラス蓋やシリコンパッキンの損傷や溶解等による火災の原因となります。また、2口以上のコンロやバーナーをお使いの場合は、隣接する炎が本体やハンドルにあたらないようご注意ください。



⚠ 警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があることを示します。

- 空炊きは絶対にしないでください。火災や火傷及び製品破損の原因になります。なお、予熱をする場合は加熱時間を30秒程度にしてください。長時間の予熱は空炊きとなり、大変危険です。
- 調理時は火元のそばを離れないでください。火災などの思わぬ事故の原因となります。
- お子様に使用させないでください。また、幼児の手の届くところに置かないでください。思わぬ事故の原因となります。
- 本体・ブラケット・ハンドル・つまみは全て金属製です。使用中や使用後しばらくは高温になり火傷の恐れがあります。絶対に素手では触れず、必ずファイヤーサイドグローブなどの鍋つかみを着用し取り扱ってください。
- Siセンサーコンロ（温度センサー付きガスコンロ）でお使いの際は、鍋の転倒による火傷や火災等の危険がありますので、以下の事項をお守りください。
 - 本体はコンロの中央に置いて、温度センサーが確実に沈み込んだことを確認してください。
 - Siセンサーの種類や五徳の形状によって本製品が安定しない、またはSiセンサーが沈み込まない場合はご使用を中止してください。

- 天ぷらなどの揚げ物料理をする際は、以下の点にご確認ください。
 - 揚げ物料理にご使用の際はフライパンを使用しないで、鍋をご使用ください。
 - 容器の深さに対して油の量は容器の半分くらいまでを目安にして、決して容器の容量一杯に入れないでください。油に引火し火災を起こす恐れがあります。
 - 揚げ物料理の際は絶対に蓋をしないでください。油の温度が急激に上昇し大変危険です。
 - 油温を200℃以上に上昇させないでください。
 - 油温度が上がりますと油の表面に煙が生じます。煙が出てしまった場合は速やかにコンロの火を消して油温を下げてください。この時、絶対に水をかけないでください。
 - 電磁調理器（IHクッキングヒーター）では揚げ物料理はしないでください。電磁調理器の温度センサーが正常に働かず、思わぬ事故の原因となります。
- 味噌汁等の調理物によっては、温め直す際や加熱中に、突沸現象により内容物が噴き出すことや、場合により鍋が転倒することがあります。以下の事項をお守りください。
 - 温め直す際は、火にかける前によくかき混ぜてください。
 - 強火で一気に加熱しないでください。
 - 調理中もよくかき混ぜながら温めてください。



⚠ 注意 ケガや本体破損、物品破損として拡大被害の原因となる行為を示します。

- 本体に貼られているフッ素樹脂加工のシールは剥がしてからご使用ください。本体のブラケットやハンドル、ガラス蓋に貼付されている⚠マークがついたシールは剥がさないでください。
- 初めてご使用になる際は、中性洗剤と柔らかいスポンジでよく洗ってからご使用ください。
- 初めてご使用になる際は、製品にぐらつきやひび割れなどの不具合がないことをご確認ください。また、ご使用前に毎回必ず各部に異常がないことをご確認ください。
- 調理の際は水平で安定した場所で使用してください。
- 満水状態で使用しないでください。吹きこぼれが発生し、火傷の恐れがあります。
- 本製品は完全密封をすることができません。収納の際、中に食材を入れて運搬することが出来ますが、汁物など水気の多いものはこぼれる恐れがありますので十分にご注意ください。
- 中に食材を入れる場合は、カトラリー等の硬いものを一緒に入れないようご注意ください。ガラス蓋の破損の恐れがあります。
- 本製品の中に食材を入れて運搬する際は、一昼夜を超えないようご注意ください。長時間の食材の接触は、フッ素樹脂の剥離や腐食の原因となります。
- 本製品の中に食材を入れて運搬する際は、保冷をするなど食材の温度管理にご注意ください。食材の腐敗や食中毒など重大な被害に繋がる恐れがあります。
- 保冷のための氷や保冷材などの硬いものは本製品の中に入れてください。振動により本製品を傷つける原因となります。
- 本製品が冷えている状態から加熱を行う場合、必ず弱火から加熱し、ゆっくりと火力をあげてください。急激な温度変化により製品本体の変形やガラスの破損の恐れがあります。



- 熱した本体やガラス蓋に冷水をかける等、急激な温度変化を与えないでください。製品本体の変形やガラスの破損によりケガの恐れがあります。
- 本製品を冷凍庫に入れないでください。急激な温度変化により製品本体の変形やガラスの破損の恐れがあります。
- 電子レンジ、オーブンで使用しないでください。破損の原因となります。
- 本製品の使用中や持ち運びの際は、本製品に急激な衝撃を与えたり、落としたりしないようご注意ください。衝撃により本体が変形し、内容物の漏れの原因となります。
- 本製品を長くお使いいただくために、以下のことを守ってください。
 - 本製品の中で材料を刻まないでください。フッ素樹脂にキズをつけます。
 - 酢等の強酸性のものや、こんにゃく等の強アルカリ性のものをご使用した場合は、変色や腐食の原因になりますので使用後速やかに中性洗剤で洗ってください。また、弱酸性・弱アルカリ性のものを長時間使用した場合も同様に変色や腐食の原因になりますので、使用後、速やかに中性洗剤で洗ってください。
 - ヘラやお玉等をご使用になる場合、木や竹、プラスチック製のものを使用しただくと、ふっ素樹脂塗膜が一層長持ちします。
 - 調理に際しては、ご使用ごとに薄く油を引いて調理していただくと、こびりつきにくさが一層長持ちします。
- 製品に変形や破損が生じた場合はただちに使用を中止し、弊社ユーザーサービス係までお問合せください。また、ご自身で修理・改造をしないでください。弊社アフターサービスの保証が受けられなくなります。

●ガラス蓋のご使用にあたっては以下のことを守ってください。

⚠ 警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があることを示します。

- 加熱調理中などの蒸気が蓋の蒸気穴から出ている状態では絶対に蒸気穴キャップを操作しないでください。蒸気に手が触れ、重大な火傷につながる恐れがあります。蒸気穴キャップを使用する際は、必ず火を止めしばらく時間をおいたのち、蒸気が出ていないことを確認して行ってください。また、ガラス蓋は熱くなっておりますので、直接手に触れないようご注意ください。

- ガラス蓋に直接炎を当てることや、蓋を鍋やフライパンからずらして加熱調理することは絶対にしないでください。また、高温なもののそばに置かないでください。部分的な加熱状態により突然割れ、粉々に飛び散る恐れがあります。

⚠ 注意 ケガや本体破損、物品破損として拡大被害の原因となる行為を示します。

- ぶつける、落とすなど、急激な衝撃を与えないでください。ガラスが割れケガの恐れがあります。
- 耐熱ガラスではありません。急激な温度変化は避けてください。特に調理直後に水などで急冷しないでください。
- ご使用前は製品にキズがないことをご確認ください。キズを発見した場合はただちに使用を中止してください。ガラスが割れケガの恐れがあります。
- 落としたりキズがついたり、直火にあててしまったガラスは、外観上異常がなくても使用を中止してください。突然粉々に割れる等の恐れがあります。

- ガラス蓋には蒸気排出用の穴があります。噴出する蒸気で火傷の危険がありますので、蒸気穴の位置をよくお確かめの上ご使用ください。
- ガラス蓋のシリコンパッキンに刃物や先の尖ったものが触れないようご注意ください。破損する恐れがあります。
- 他社製の鍋やフライパンに、本製品のガラス蓋を使用しないでください。思わぬ事故やガラス蓋の破損の恐れがあります。

●電磁調理器（IHクッキングヒーター）でご使用になる場合は、以下のことを守ってください。

⚠ 警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があることを示します。

- お使いの電磁調理器の取扱説明書をよくお読みの上、ご使用ください。
- 3kW以上の電磁調理器は火力を「中」以下にご使用ください。最大火力でご使用になりますと、本体の変形や溶解、剥離などの損傷、火傷や火災などの事故の恐れがあります。

⚠ 注意 ケガや本体破損、物品破損として拡大被害の原因となる行為を示します。

- 電磁調理器の対応サイズや機種によっては正しく作動しない場合があります。お使いの電磁調理器の取扱説明書をご確認ください。
- 落下などによって本体底面にキズがある場合は、電磁調理器のトッププレートにキズつけ破損させる恐れがありますので使用しないでください。

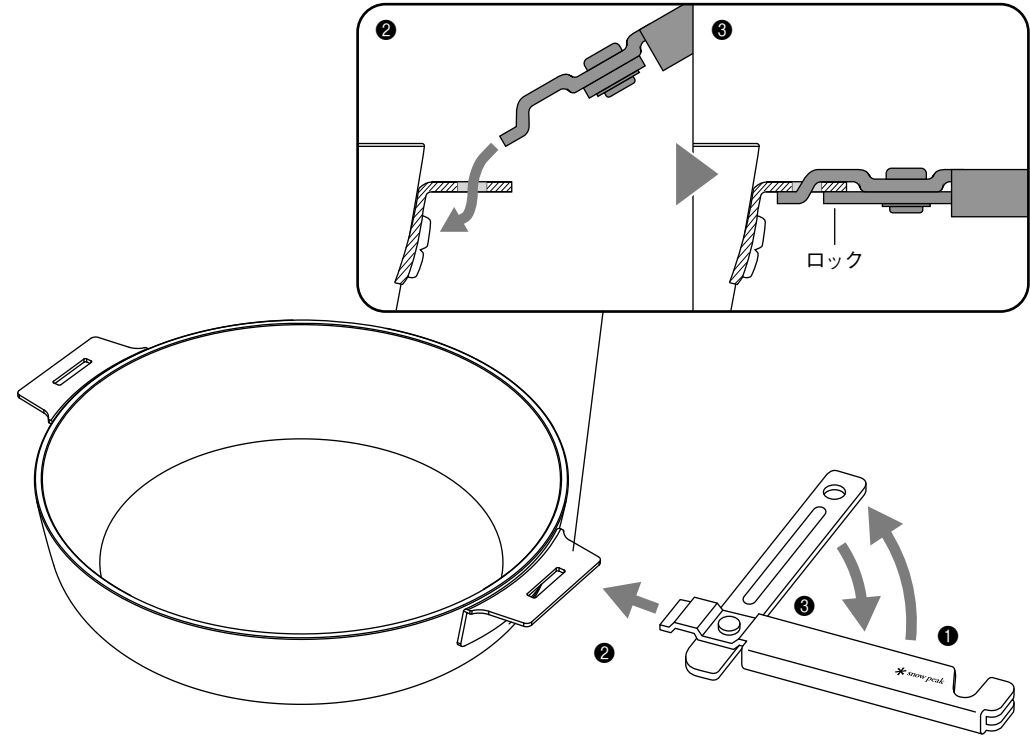
- 炒め物をする際、トッププレートに製品を載せたまま前後に振らないでください。本体の底面との摩擦によりトッププレートを傷つける恐れがあります。

使用方法

■ハンドルの取付方法

⚠ 注意 ●ご使用前にハンドルが確実に取り付けられていることを確認してください。

- ①ハンドルを回転方向にスライドさせ、開きます。
- ②ハンドルの先端をブラケットの取付穴に差し込みます。
- ③ハンドルを閉じてロックします。使用する場合は確実にロックをしてください。



- 外す場合は取付と逆の手順で外します。
- ※ハンドルを取付ける際は、手を挟まないよう注意してください。
- ※ハンドルとブラケットの合わせ部分には、構造上、ガタツキを設けています。

■ガラス蓋 蒸気穴キャップの使用方法

⚠ 警告 ●蒸気が蒸気穴から出ている状態では絶対に蒸気穴キャップを操作しないでください。蒸気に手が触れ、重大な火傷につながる恐れがあります。

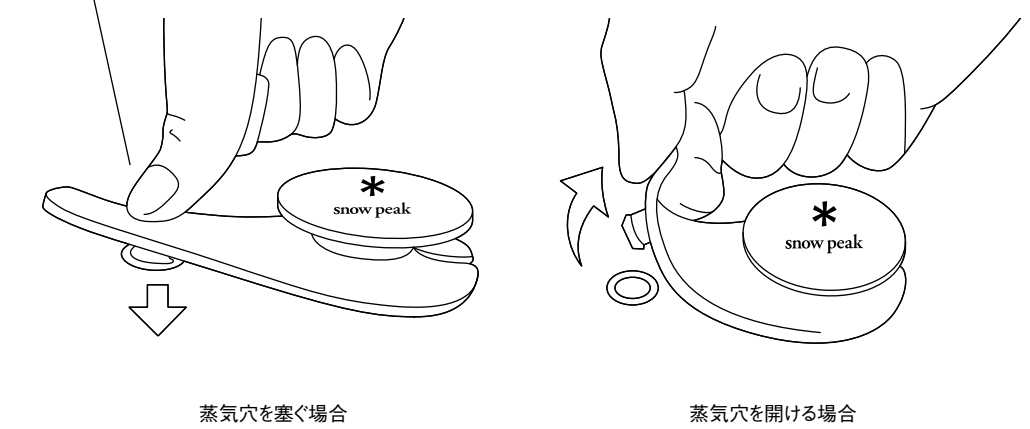
●弱火以上の加熱調理の際はあらかじめ蒸気穴を開けてからご使用ください。蒸気穴を閉じて調理すると、蓋の隙間から蒸気が漏れ、吹きこぼれや火傷の恐れがあります。

⚠ 注意 ●とろ火(弱火よりさらに弱い最小の火加減)のみ、蒸気穴を塞いだままの調理が可能です。長時間の煮込み料理や、蒸気を逃がしたくない調理の場合にご使用ください。

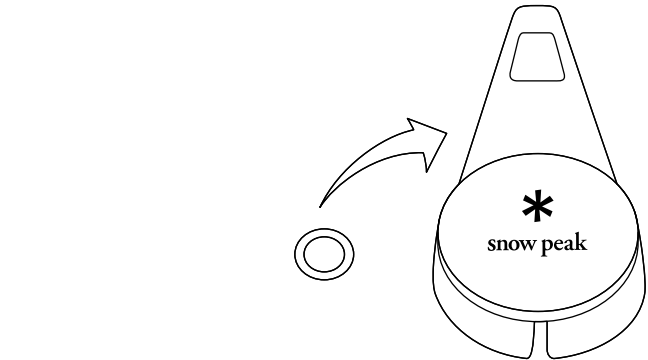
●ご使用前は必ずつまみのネジに緩みがないかご確認ください。緩みがある状態で使用すると脱落による事故の恐れがあります。

- 下図のようにキャップを操作し、蒸気穴の開閉を行ってください。

蒸気穴に突起を合わせ、押し込む。

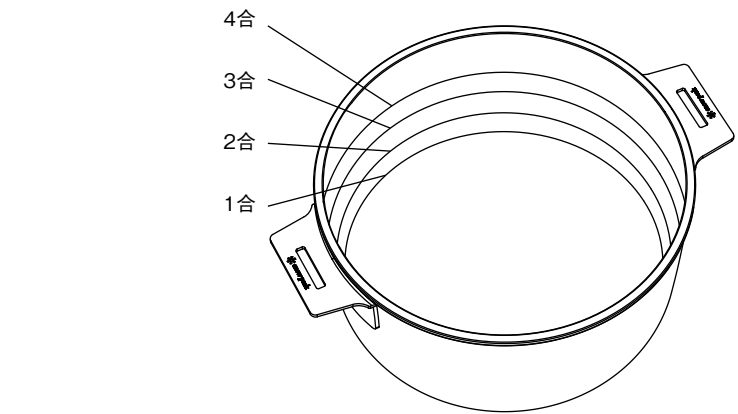


- 調理中は下図のように蒸気穴キャップを90度回転させ、調理中に蒸気穴が塞がることのないようご注意ください。



■本体の使用方法

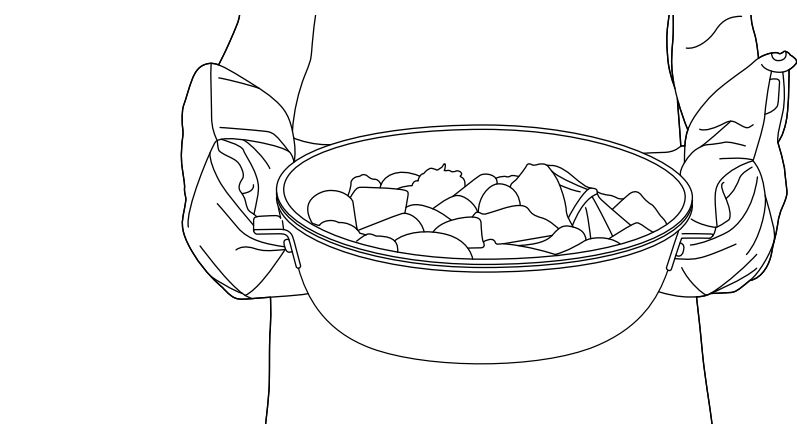
- 本製品の取扱説明書をよく読み、それぞれの調理に適した方法で調理を行ってください。
- 【CS-019のみ】鍋の内側に炊飯用の目盛線があります。お好みに合わせて水量を調節してください。(最大炊飯容量:4合)
- 本製品の中に食材を入れて運搬する際は、本製品をクーラーボックスに入れたり保冷剤で周りから冷やしたり等、食材の温度管理を十分に行ってください。



⚠ 警告 ●屋外で本製品を使用する際、風などによって燃焼器の炎の立ち消えが発生する場合があります。ご使用の燃焼器具の火が消えていないことを常に確認してください。また、屋内であっても火が消えていないことをご確認ください。 思わぬ事故の原因となります

⚠ 注意 ●ブラケットやハンドル、つまみを掴む際は必ずファイヤーサイドグローブなどの鍋つかみを使用し取り扱ってください。

●鍋を持ち上げる際はファイヤーサイドグローブなどの鍋つかみを着用し、必ず両側のブラケットを持ってください。片側のハンドルのみで持ち上げると製品の破損や転倒による火傷の恐れがあります。

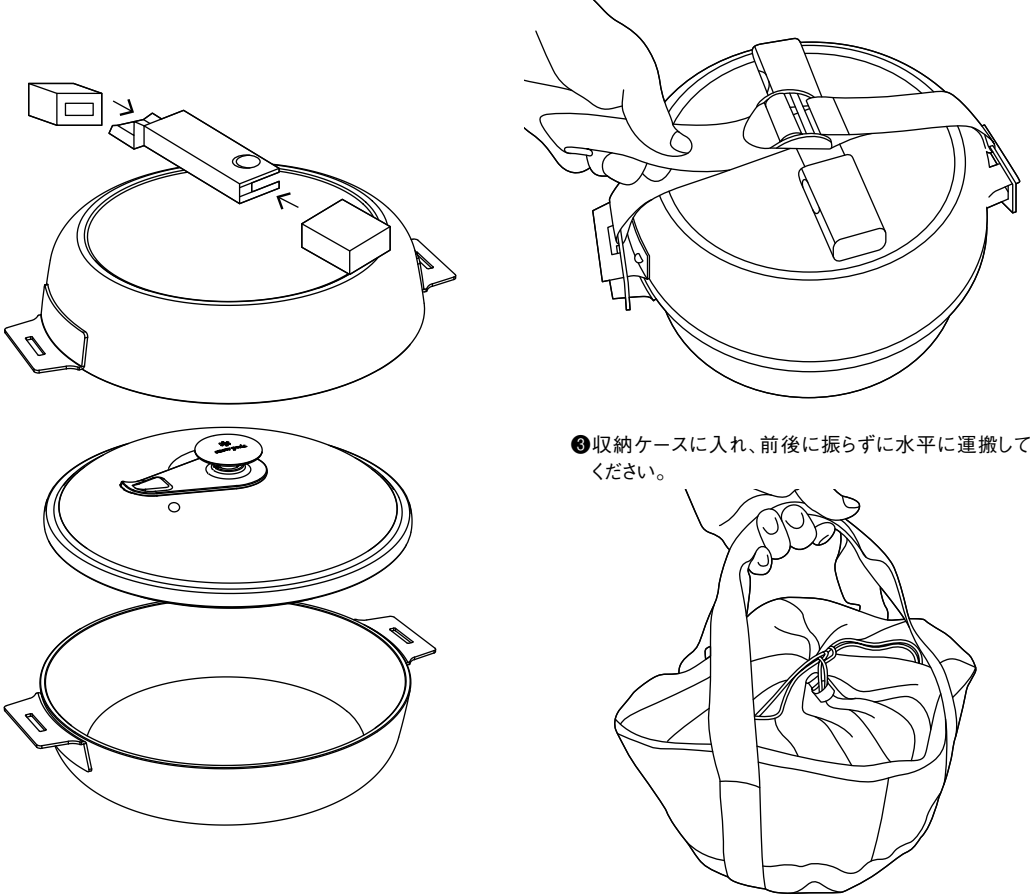


■収納方法

- 収納の際は下図のように収納してください。

- ①ハンドルの両端に保護キャップを装着し、図の順番で重ねます。
- 中に食材を入れる場合は、蒸気穴キャップで蒸気穴を塞いでください。

- ②図のように収納ベルトの金具を本体のブラケットに掛け、ベルトを引っ張り固定します。強い力で引っ張りすぎると本体の変形の恐れがありますのでご注意ください。
- ※図のように収納しベルトを締めることによりガラス蓋が固定され、アウトドアへの運搬を可能としています。必ず収納方法を守り、安全に運搬してください。



- ③収納ケースに入れ、前後に振らずに水平に運搬してください。

メンテナンス方法

- ご使用後は、柔らかいスポンジに中性洗剤をつけてよく洗ってください。洗った後は水気を拭き取りよく乾燥させ、風通しの良い日陰で保管してください。
- 洗う際は金属たわしや磨き粉を含む洗剤、漂白剤等を使用しないでください。腐食や塗膜剥離の原因や、ガラス蓋の劣化を早める要因となります。

- こげついた場合、金属製等の固いものでこすらないでください。水やお湯に充分浸してこげを柔らかくした後で、中性洗剤を含ませた柔らかいスポンジで丁寧にお取りください。
- 食器洗い機・食器乾燥機は使用しないでください。腐食や変色の原因になります。

フッ素樹脂の再コーティングサービス(有料)

- 繰り返しの使用でフッ素樹脂の性能が低下した場合、フッ素樹脂の再コーティングが可能です(有料)。
- ※強い熱が加わる加工の為、一つの鍋・フライパンに対して一度だけの加工となります。
- ※変形や破損など、鍋・フライパンの状態により、再コーティングができない場合があります。鍋の状態を確認してからの作業となりますので、ご了承ください。
- ※料金や加工時間など、詳しくは、販売店様、または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

品質保証について

- お買い求めいただきました製品は万全を期していますが万一不備な点がございましたら、お買い求めの販売店様または弊社ユーザーサービスまでご連絡ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適正な価格で修理させていただきます。修理・交換の判断は弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、以下の場合は保証、修理できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- 1.取扱説明書に従わなかったと判断した場合。
 - 2.素材の経年劣化による製品の寿命。
 - 3.改造及び粗雑な扱いによる製品の故障。
 - 4.不測の事故による製品の故障。
 - 5.その他製造上の欠陥以外による製品の故障。
 - 6.ゴミやサビによる故障。
 - 7.分解したことによる不具合の発生または破損。
 - 8.落下やその他の衝撃による部品の変形や破損による不具合。
 - 9.消耗品の劣化、破損、故障及び付随する不具合。
 - 10.他社製品との組合せによる故障。

修理について

- 本格的な修理が必要な場合は、お買い求めになった販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。
- 修理を依頼される場合は、必ず十分に乾燥させ、汚れをきれいに落としてください。
- 修理品には修理箇所がはっきりと解るように、必ずメモまたは荷札を付けてください。また破損時の状況をできるだけ詳しく書いたメモを添えてください。
- 修理品の運賃並びに修理費については以下のように規定させていただきます。
- 1.保証対象の場合:往復運賃並びに修理費は弊社にて負担いたします。
- 2.保証対象以外の場合:往復運賃並びに修理費は、お客様のご負担とさせていただきます。

不明な点やお気付きの点がございましたら、販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

スノーピークユーザーサービス

☎0120-010-660

(9:00～17:00)

Email:userservice@snowpeak.co.jp

株式会社スノーピーク

〒955-0147 新潟県三条市中野原456

Tel.0256-46-5858 Fax.0256-46-5860

www.snowpeak.co.jp

MADE IN JAPAN